

学校での「道徳教育」のあり方、 様々な教育活動と関連した「道徳の時間」の実践、 「道徳の時間」の授業づくりを交流しませんか……



呼びかけ人
谷 光 (DCI札幌)
塚本智宏 (東海大札幌キャンパス)
原田 勇 (北海道子どもセンター)
柳 憲一 (北海道子どもセンター)

私たちは、「道徳」の教科化を目前にした今、特定の教育観・教育理論を前提にしない、だれでも参加できる「子どものための道徳教育」を学び合い・交流する場をつくろうと考えました。

まずは、それぞれの思いや実践を持ち寄り、語り合い、学び合いませんか。

先頃、中教審は「道徳に関わる教育課程の改善等について（答申）」を発表しました。この答申は、学校教育法施行規則及び学習指導要領において、道徳の時間を「特別の教科 道徳」（仮称）として位置づけ、検定教科書を導入し、様々な方法で収集された資料から、子どもの道徳性を総合的に評価することなどを内容とするものです。私たちは次のような心配をしています。

- 教科内容の拘束力を生み出し、現在にもまして道徳教育への国家統制を強めることにならないか。
- 検定教科書導入により、検定制度を通じた国家推奨の特定の道徳的価値が明示され、強制されないか。
- 「特別の教科 道徳」を担当する教師の創意工夫の意欲を萎えさせ、教師に徳目と規範の押しつけ技術を競わせることにならないか。
- 子どもの道徳性を評価することは、学習指導要領の目標や価値と異なる価値観を持つ子どもを排除・抑圧することにならないか。

2月14日(土)
午後1時～5時
札幌駅北口前
エルフラザ3階

第1回 北海道道徳教育フォーラム

「北海道 道徳教育フォーラム」(仮称) 創立の呼びかけ

谷 光 (DCI札幌)
塚本智宏 (東海大札幌)
原田 勇 (北海道子どもセンター)
柳 憲一 (北海道子どもセンター)

私たちは、大学で教職課程を学ぶ学生と道徳教育について共に学び、考えてきました。その中で、感じていることは道徳教育についての考え方は実に多様だということです。しかし、ここ数年、道徳教育の強化がうたわれ、「道徳」の教科化が進められようとしている今、道徳教育について改めて考えなくてはならない状況に置かれているということは様々な立場の違いを越えて一致できるのではないかと思います。

先頃、中教審は「道徳に関わる教育課程の改善等について(答申)」を発表しました。この答申は、学校教育法施行規則及び学習指導要領において、道徳の時間を「特別の教科 道徳」(仮称)として位置づけ、検定教科書を導入し、様々な方法で収集された資料から、子どもの道徳性を総合的に評価することなどを内容とするものです。私たちは次のような心配をしています。

- ① 教科内容の拘束力を生み出し、現在にもまして道徳教育への国家統制を強めることにならないか。
- ② 検定教科書導入により、検定制度を通じた国家推奨の特定の道徳的価値が明示され、強制されないか。
- ③ 「特別の教科 道徳」を担当する教師の創意工夫の意欲を萎えさせ、教師に徳目と規範の押しつけ技術を競わせることにならないか。
- ④ 子どもの道徳性を評価することは、学習指導要領の目標や価値と異なる価値観を持つ子どもを排除・抑圧することにならないか。

私たちは、「道徳」の教科化を目前にした今、特定の教育観・教育理論を前提にしない、だれでも参加できる「子どものための道徳教育」を学び合い・交流する場をつくろうと考えました。具体的には、次のような活動を考えています

本フォーラムは、

- 学校教育での「道徳教育」のあり方、様々な教育活動と「道徳教育」と関連した実践、「道徳の時間」の授業づくりの学び合いと実践交流を進める
- 夏・冬の年2回、公開フォーラムを開催する
- ホームページ上に、会員の研究・実践の公開・交流の場をつくる
- 連絡・会報(紙・誌)などは、PDF配信として経費をかけない

その他、参加者の意見を集約しながら
研究・交流活動を充実させていく

詳細は、<http://dodoutoku.jimdo.com/> をご覧下さい
お問い合わせは、dodoutoku@gmail.com にお問い合わせください